



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」  
 ー心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー



# とひの かふち

《学校だより》 第15号

令和4年12月2日発行  
 湯河原町立湯河原小学校  
 校長 北村和裕

運動場では、色づいたけやきや銀杏の葉が落ちて広がるなど、秋の終わりを告げているようです。先日は1年生が落ち葉を拾い集めて振りかける、落ち葉のシャワーを楽しんでいました。季節は確実に進み、もう師走、1年の最後の月となりました。朝晩の冷え込みも厳しくなり、冬の到来を感じる時期でもあります。

新型コロナウイルス感染症の感染者も、じわじわと増えてきて第8波と言われています。学校では、引き続き、感染予防対策をしっかりと取りながら、教育活動を着実に進めていきます。ご家庭でも、感染予防と共に学校での取り組みへのご協力をよろしくお願い致します。



けやきの木の下で落ち葉のシャワー

## 5年生 宿泊体験学習

11月29日・30日に5年生は宿泊体験学習を行いました。6月の防災学習の際にコロナ感染症の影響で学校での宿泊ができなかったため、今回は、足柄ふれあいの村で実施しました。5年生の宿泊体験は3年ぶりです。

1日目は今にも雨が落ちてきそうな空でしたが、大雄山駅から足柄ふれあいの村まで歩いたり、ネイチャーハントという自然観察をしたりする活動までは、雨の影響はあまりありませんでした。夜のナイトハイクは、雨で残念ながらできませんでしたが、その分、屋内でレクリエーションをして楽しみました。みんな素敵な笑顔で生き生きと活動していました。2日目は天気も良くなり退村式をして元気に湯河原に戻ってきました。保護者の皆様には、お弁当の準備をはじめ、活動へのご理解とご協力をいただき、大変感謝しております。

小学校生活の中で、クラスや学年の人と一緒に風呂に入ったり寝泊まりしたりする体験は、この5年生の宿泊学習と6年生の修学旅行しかありません。みんなで泊まるからこそ、普段の学校での生活においては味わえない大切なことがあると思います。5年生は、どんな気付きや学びがあったのでしょうか。その気付きや学びを今後にかかして行ってほしいと思います。

## 6年生 五所神社の清掃

6年生は、地域清掃活動として11月30日に五所神社に行き、落ち葉の清掃を行いました。五所神社の宮司さんや宮下老人会の会長さんのお話の後、グループごとに場所を分担して掃除を始めました。10名ほどの老人会の方々と一緒に落ち葉を掃いていきました。辺り一面に広がっていた落ち葉でしたが、30分ほどできれいにすることができました。

地域の中で育ち、日頃から地域の方々にお世話



老人会の方と一緒に

になっている子どもたちが、少しでも地域に恩返しができるかと思いがながら取り組んだ活動でした。

## ありがとう いっぱい運動

全校の人たちが、日頃からお世話になっている人に感謝の気持ちを紙に書いてポストに入れ、それを主催する美化委員会の人々が渡り廊下の掲示物に貼り出したり放送で伝えたりしました。その一部を紹介します。

- ・いつもいっしょに遊んでくれてありがとう
- ・いつも掃除を手伝ってくれてありがとう
- ・だいだいだいすき。これからもずっと親友でいようね
- ・落ち込んでいるときに元気づけてくれてありがとう  
中にはこんなものもありました。
- ・6年生のみなさんへ 今までありがとうございます。かんしゃしています。(2年〇〇より)
- ・美化委員会のみなさんへ たくさんのありがとうを伝えてくれてありがとうございます。(6年〇〇より)
- ・用務員さんへ いつも学校をピカピカにしてくれてありがとうございます。おかげで毎日が気持ちいいです。(6年〇〇より)



渡り廊下の掲示物

## ボランティアの方々の思い

先日の朝会で、学校支援ボランティアの方々のことについて全校の子どもたちに伝えました。子どもたちは、オレンジのベストを着た登下校見守りボランティアの方や読み聞かせをしてくれるボランティアの方の姿はよく目にします。しかし、見守りボランティアの方が下げているバッグの中には、絆創膏が入っていて登下校中怪我をした子にすぐに対応してあげようとしていることや読み聞かせボランティアの方が読み聞かせが終わった後、毎回地域



読み聞かせの後の振り返り

活動室で振り返りをしてよりよいものにしていこうとしていることは、知られていません。子どもたちのために、見えないところでも工夫や努力をしてくださっているその姿や思いを子どもたちに伝えました。

(その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中)

<https://www.yusho.site/>